

## 2011 年度 入学 試験 問題

# 日本史 B

(試験時間 13:15~14:15 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、電算処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I つぎの文章(1～4)について、下記の設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、マークすべきところはもっとも適切な語句または記述を選んで、その記号をマークしなさい。(40点)

1. 奈良時代、藤原氏は、不比等の四人の子息から、南家・北家・式家・京家の四家に分かれた。これら四家のうち南家出身の( A )は、光明皇太后に重用され、淳仁天皇を擁立して権力を握り、恵美押勝の名を賜った。

平安時代に入ると、810(弘仁元)年に( B )が蔵人頭<sup>①</sup>に任命されて以降、北家が朝廷で勢力を伸ばした。承和の変、( C )の変、安和の変などの政治的事件を通し、他氏を排斥した結果、天皇の外戚や摂政・関白を北家が独占することになった。こうして摂関政治の全盛期<sup>②</sup>を迎えた。

問1 空欄Aにあてはまる人名を漢字で記しなさい。

問2 空欄Bにあてはまる人名を漢字で記しなさい。

問3 下線部①の官職は令外官である。令外官に関する説明として誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 勘解由使は桓武天皇が設置した令外官で、国司交代の際に引き継ぎ文書を審査して、不正を防ぐことを職務とした。

イ. 檢非違使は醍醐天皇が設置した令外官で、都の治安維持にあっていたが、のちには都で発生した事件の裁判も行うようになった。

ウ. 蔵人頭は嵯峨天皇が設置した令外官で、機密文書を扱うなど天皇の秘書官的な役割を果たす蔵人を統轄した。

エ. 摂政は天皇に代わって政務を執り行う令外官で、天皇が幼少または病気の際に代行者としての役割を果たした。

オ. 関白は天皇を補佐する令外官で、成人の天皇が政務を執り行う際に補佐役として広く執務を行った。

問4 空欄Cには、この政変の発端となった放火事件で燃えた、平安京の朝堂院の正門の名称が入る。この門の名称を漢字で記しなさい。

問5 下線部②の時期にあった出来事としてあてはまらないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 沿海州地方にいた女真人（刀伊）が対馬・壱岐から博多湾に侵入したが、藤原隆家らに率いられた現地の武士たちによって撃退された。

イ. 上総国で平忠常の乱が起こったが、源頼信によって鎮圧された。これにより関東における平氏の勢力が衰え、源氏の東国進出へとつながった。

ウ. 浄土教の流行にともない、阿弥陀堂をもった寺院が建立された。この時期の代表的なものとして法成寺や平等院が挙げられる。

エ. 仏像の製作手法として寄木造が定着し、末法思想を背景とする仏像の需要にこたえた。代表的な仏師として定朝が挙げられる。

オ. 書道の世界では唐風の力強い筆蹟を特色とする能書家が現れた。嵯峨天皇・空海・橘逸勢の三人は三筆と称される。

2. 中世は戦乱が多かった時代で、その影響は文化にも現れている。たとえば、平氏の興亡を述べた『平家物語』、南北朝の内乱を記した『太平記』といった軍記物語の隆盛がある。③また、絵巻物も戦乱を描くものが増え、源義家の活躍の場面で有名な『後三年合戦絵巻』や、竹崎季長が自らの武功を描かせたと伝えられる『( D )』などが知られている。

一方では、歴史的視点から戦乱の時代をとらえる歴史書が出された。たとえば、承久の乱が目前に迫るころ、( E )は『愚管抄』を著し、道理や末法思想から歴史の展開を読み解こうとした。また、南北朝時代には、天皇を中心に日本の歴史を記し南朝の正統性を主張する『神皇正統記』や、足利氏の側から室町幕府樹立の正当性を説く『( F )』が著された。

問6 下線部③に関し、この物語が人々の間に広まった要因として、琵琶の伴奏でこの物語を語る芸能を挙げることができる。この芸能の名称としてあてはまる

ものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 今様      イ. 田楽      ウ. 平曲      エ. 猿楽  
オ. 謡曲

問7 空欄Dにあてはまる絵巻物の名称を漢字で記しなさい。

問8 空欄Eにあてはまる人名を漢字で記しなさい。

問9 下線部④の時期にあった出来事としてあてはまらないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 後嵯峨上皇の没後、天皇家は持明院統と大覚寺統に分かれ、皇位をめぐる争いが起き、両統迭立という方式がとられた。  
イ. 足利尊氏は、持明院統の光明天皇を擁立し、建武式目を発表して自らの政治方針を明らかにした。  
ウ. 足利尊氏は、亡くなった後醍醐天皇の冥福を祈るため天竜寺の建立を計画し、その費用調達のために天竜寺船を元に派遣した。  
エ. 室町幕府では、足利尊氏と弟直義が分担して政務を執ったが、尊氏の側近高師直と直義が対立し、観応の擾乱が起こった。  
オ. 室町幕府は、守護に対し、国内の荘園・公領の年貢の半分以上を軍費に充ててよいという半済令を出した。

問10 空欄Fにあてはまる書名を漢字で記しなさい。

3. 足利義満が明に使者を派遣したことをきっかけに、日明貿易が行われるようになった。のちに幕府が衰退すると、日明貿易の実権は<sup>⑤</sup>( G ) 商人と結んだ細川氏や博多商人と結んだ大内氏の手に移った。また、義満は朝鮮との国交も開いたので、日朝貿易も盛んになった。日朝貿易は( H ) の勃発にともない一時中断したが、<sup>⑥</sup>16世紀まで活発に行われた。

一方、日本や明と国交を結んでいた琉球王国は、東南アジア諸国との間の中継貿易

易の拠点となっていた。琉球王国を樹立したのは（ I ）で、北山・中山・南山の三つの王国を統一し、都を首里に置いた。

問11 下線部⑤に関する説明として正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. この貿易は、明の皇帝に朝貢しその返礼として品物を受け取るという形式をとった。足利義満は明の皇帝より「日本国王」とされた。

イ. この貿易は、糸割符と呼ばれる証票を所持した船でなければ貿易活動ができず、日本側の利益はあまり大きくなかった。

ウ. この貿易は、六代将軍足利義教のときに一時中断したが、八代将軍足利義政のときに再開された。

エ. この貿易の実権を握った細川氏と大内氏の対立から、明の三浦で両者の船が争う三浦の乱が起こった。

オ. この貿易によって明から輸入された銅銭は日本国内でも流通した。たとえば、永楽通宝や寛永通宝などがある。

問12 空欄Gにあてはまる都市の名称を漢字で記しなさい。

問13 下線部⑥の貿易による主要な輸入品としてあてはまるものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 火薬      イ. 唐辛子      ウ. 倭物      エ. 木綿

オ. 硫黄

問14 空欄Hには、朝鮮軍が倭寇の根拠地とみなした対馬を襲撃した事件名が入る。この事件名を記しなさい。

問15 空欄Iにあてはまる人物の姓名を漢字で記しなさい。

4. 江戸時代の支配体制は幕藩体制と呼ばれる。諸大名は親藩・譜代・外様に分けられ、<sup>⑦</sup>武家諸法度によって統制され、参勤交代を義務づけられていた。

諸大名の中には藩政に実績を残した者がいる。たとえば、幕政が文治政治に転換したころ、儒学の思想に基づいた政治を展開した大名として、会津藩主の保科正之、<sup>⑧</sup>加賀藩主の前田綱紀、岡山藩主の（ J ）らがいる。

また、江戸中期以降、諸藩では藩政改革が行われ、秋田藩主の佐竹義和、米沢藩主の（ K ）、熊本藩主の細川重賢らは、成果を上げた大名として知られている。これらの藩政改革では、倹約の徹底や特産物生産の奨励などが進められ、藩財政の立て直し<sup>⑨</sup>がはかられた。

問16 下線部⑦に関する説明として誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 大名とは、一万石以上の石高をもつ領地を与えられ、将軍と主従関係を結んだ者のことである。
- イ. 親藩は徳川氏一門の大名で、紀伊・水戸・一橋の三藩は特に（御）三家と呼ばれ、将軍継嗣を出せる家だった。
- ウ. 譜代（大名）は比較的石高の小さい者が多かったが、幕府の要職に就いて幕政を主導することができた。
- エ. 外様（大名）は前田や伊達のように石高が大きい者もいたが、幕府の要職に就くことはできなかった。
- オ. 諸大名は一国一城令によって居城以外の城を取り壊すことになった。また、幕府の命により妻子を江戸に住まわせることを強いられた。

問17 下線部⑧に関し、江戸時代においては儒学の中でも朱子学が盛んだった。下記のうち、朱子学にあてはまらない人物を一人選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 藤原惺窩      イ. 林羅山      ウ. 木下順庵      エ. 荻生徂徠
- オ. 新井白石

問18 空欄Jにあてはまる人物の姓名を漢字で記しなさい。

問19 空欄Kにあてはまる人物の姓名を漢字で記しなさい。

問20 下線部⑨に関して、藩財政の補強とするために特産物の生産販売を藩が独占する制度があった。その制度名を漢字で記しなさい。

II 近代のわが国の産業に関するつぎの文章について、下記の設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、マークすべきところはもっとも適切な語句または記述を選んで、その記号をマークしなさい。(30点)

(1) 1871(明治4)年に( A )の立案によって郵便制度が創業され、1873年には全国均一料金制度が実施された。また、1877年には、郵便物の交換にかかわる国際協力の協定である( B )条約に加盟した。さらに、電信事業もこの時期に進展し、1871年には海底電線が敷設され、国際的な接続が可能となった。

問1 空欄Aに入れるのもっとも適切な人名を解答欄に記入しなさい。

問2 空欄Bにあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

問3 下線部aについて、海底電線が敷設された区間はどれか。つぎのうちから一つ選びマークしなさい。

1. 長崎・上海間
2. 福岡・上海間
3. 東京・上海間
4. 長崎・香港間
5. 福岡・香港間

(2) 1881(明治14)年に、政府の命令・監督に従わなければならないなどの義務を課せられてはいたが、日本最初の私鉄会社である( C )が設立された。それ以降、多くの民営鉄道が建設され、その営業キロ数は延伸した。そして、( D )が全線開通した1889年には、民営鉄道の営業キロ数は、官営鉄道のそれを上回った。

しかし、さまざまな理由から、1906年には( E )が制定され、1907年までに主要な私鉄会社は買収され、鉄道のほとんどは官営鉄道化された。



問 4 空欄Cにあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

問 5 空欄Dにあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

問 6 空欄Eにあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

(3) 岩崎弥太郎がおこした郵便汽船三菱会社と、三井を中心に設立された半官半民の共同運輸会社は、激しい競争を展開した。しかし、政府の調停によって、両社は1885（明治18）年に合併することとなった。これにより設立された日本郵船会社は、1893年以降、いくつかの遠洋航路を開設した。

政府も、1896年に造船奨励法と航海奨励法を公布し、さらに1909年に遠洋航路補助法を公布して、海運を奨励する政策を推進した。

問 7 下線部bについて、日本郵船会社が19世紀末までに開設した遠洋航路として誤っているものはどれか。つぎのうちから一つ選びマークしなさい。

1. インド航路
2. サンフランシスコ・南米航路
3. アントワープ航路
4. シアトル航路
5. メルボルン航路

問 8 下線部cについて、政府の海運奨励策に関する記述として誤っているものはどれか。つぎのうちから一つ選びマークしなさい。

1. 造船奨励法に基づき、鋼鉄製と非鋼鉄製の汽船の建造に助成金を供与した。
2. 航海奨励法に基づき、総トン数1,000トン以上であり、速力10ノット以上の鋼鉄製の外国航路就航船に奨励金を交付した。
3. 第一次世界大戦中に海運業界が急成長し、1917年に造船奨励法は停止された。

4. 遠洋航路補助法に基づき、総トン数3,000トン以上であり、速力12ノット以上の鋼鉄製の外国航路就航船に補助金を交付した。
5. 遠洋航路補助法は、第二次桂太郎内閣の時に公布された。

(4) 1883(明治16)年に操業を開始した大阪紡績会社や、1886年に開業した鐘淵紡績会社などは、外国製の紡績機を導入して綿糸の機械生産化を進め、その生産量や輸出量は急増した。また、豊田佐吉らが1897年に発明した国産の価格が安い( F )が普及し、綿布の輸出量も増加した。しかし、その結果、機械製綿糸を使用した綿布生産が急増したため、臥雲辰致によって発明された( G )や手紡による綿糸生産は衰退した。

また、製糸業においても、1872年に開業した( H )で導入された器械製糸が急速に発展した。その生産量は、1894年には座繰製糸を上回り、明治後期に蒸気や電気が動力として用いられるようになると、さらに飛躍的に増加した。

問9 空欄Fにあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

問10 空欄Gにあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

問11 空欄Hにあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

問12 つぎの記述のうち正しいものを選び、その記号をマークしなさい。

1. 1890年に綿布の輸出量はその輸入量を、1897年に綿糸の生産量はその輸出量を、1907年に綿糸の輸出量はその輸入量を、それぞれ上回った。
2. 1890年に綿糸の生産量はその輸入量を、1897年に綿糸の輸出量はその輸入量を、1907年に綿布の輸出量はその輸入量を、それぞれ上回った。
3. 1890年に綿糸の輸出量はその輸入量を、1897年に綿糸の生産量はその輸入量を、1907年に綿布の輸出量はその輸入量を、それぞれ上回った。
4. 1890年に綿糸の生産量と輸出量はその輸入量を、1897年に綿布の輸出量はその輸入量を、それぞれ上回った。

5. 1897年に綿糸の生産量と輸出量がその輸入量を、1907年に綿布の輸出量がその輸入量を、それぞれ上回った。

(5) 軍備上および経済上の必要性から、官営八幡製鉄所が1897(明治30)年に北九州に設立され、1901年に操業を開始した。技術はドイツに依存し、鉄鉱石は清国の( I ) 鉄山のものを主として用いた。また、当初、石炭は国内炭を用いていた<sup>d</sup>が、のちには外国炭も用いられるようになった。操業後しばらくの間、銑鉄供給高は低迷したが、1905年ごろには生産を軌道にのせ、日本における重工業の礎となった。

また、池貝工場(1906年に池貝鉄工所と名称変更)は、1905年に英米なみの高精度の国産工作機械<sup>e</sup>の製作に初めて成功し、精密工作技術の発達の一きがけとなった。

問13 空欄Iにあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

問14 下線部dについて、主としてどの炭田の石炭が使用されていたか。つぎのうちから一つ選びマークしなさい。

1. 常磐炭田
2. 釧路炭田
3. 石狩炭田
4. 筑豊炭田
5. 撫順炭田

問15 下線部eについて、製作に成功した工作機械として正しいものはどれか。つぎのうちから一つ選びマークしなさい。

1. 平削盤
2. 歯切り盤
3. 研磨盤
4. 旋盤
5. 形削盤

Ⅲ 下記の史料（A～H）の空欄（a～h）に入れるのもっとも適切な語句を考え、漢字を用いるべきところは正確な漢字で、記入しなさい（人名は姓名を記すこと）。また、設問（①～⑦）については、もっとも適切なものをそれぞれ一つ選び、その記号をマークしなさい。（史料の表記は読みやすいように一部改めています。）（30点）

史料A 支那事変処理根本方針 1938年1月11日御前会議決定

帝国不動の国是は（ a ）〔漢字3字〕及び支那と提携して東洋平和の枢軸を形成し、之を核心として世界の平和に貢献するにあり

（中略）

別紙 甲

日支<sup>こうわ</sup>媾和交渉条件細目

- 一、支那は（ a ）を正式承認すること
- 二、（略）
- 三、支那及内蒙に非武装地帯を設定すること

史料B 日独伊三国軍事同盟 1940年9月27日調印

第一条 日本国は<sup>どいつ</sup>独逸国及<sup>いたりー</sup>伊太利国の欧州に於ける（ b ）建設に関し指導的地位を認め且之を尊重す

第二条 独逸国及伊太利国は日本国の大東亜に於ける（ b ）建設に関し指導的地位を認め且之を尊重す

史料C 日ソ（ c ）条約 1941年4月13日調印

第二条 締約国の一方が一又は二以上の第三国よりの軍事行動の対象と<sup>な</sup>為る場合には他方締約国は該紛争の全期間中（ c ）を守るべし

史料D 降伏文書 1945年9月2日調印

（前略）

下名は茲<sup>ここ</sup>に日本帝国大本営並に何れの位置に在るを問はず一切の日本国軍隊及日本国の支配下に在る一切の軍隊の連合国に対する無条件降伏を布告す

(中略)

大日本帝国天皇陛下及日本国政府の命に依り且其の名に於て

( d. ) [人名]

日本帝国大本營の命に依り且其の名に於て

梅津美治郎

史料E 日米安全保障条約 1951年9月8日調印

第一条 平和条約及びこの条約の効力発生と同時に、アメリカ合衆国の陸軍、空軍及び海軍を日本国内及びその付近に配備する権利を、日本国は、許与し、アメリカ合衆国は、これを受諾する。この軍隊は、( e )における国際の平和と安全の維持に寄与し、並びに、一又は二以上の外部の国による教唆又は干渉によって引き起こされた日本国における大規模の( X )を鎮圧するため日本国政府の明示の要請に応じて与えられる援助を含めて、外部からの武力攻撃に対する日本国の安全に寄与するために使用することができる。

史料F 日米相互協力及び安全保障条約(新日米安全保障条約) 1960年6月23日  
発効

第二条 締約国は、その自由な諸制度を強化することにより、これらの制度の基礎をなす原則の理解を促進することにより、並びに安定及び福祉の条件を助長することによって、平和的かつ友好的な国際関係の一層の発展に貢献する。締約国は、その国際( f )政策におけるくい違いを除くことに努め、また、両国の間の( f )的協力を促進する。

(中略)

第六条 日本国の安全に寄与し、並びに( e )における国際の平和及び安全の維持に寄与するため、アメリカ合衆国は、その陸軍、空軍及び海軍が日本国において施設及び区域を使用することを許される。

史料G 非核三原則の国会決議 1971年11月24日 衆議院可決

一 政府は、核兵器を( g )、作らず、持ち込まさずの非核三原則を遵守する

とともに、沖縄返還時に適切なる手段をもって、核が沖縄に存在しないこと、ならびに返還後も核を持ち込ませないことを明らかにする措置をとるべきである。

史料H 日中共同声明 1972年9月29日発表

(前略)

日本側は、過去において日本国が戦争を通じて中国国民に重大な損害を与えたことについての責任を痛感し、深く反省する。

(中略)

1. 日本国と中華人民共和国との間のこれまでの不正常な状態は、この共同声明が発出される日に終了する。

(中略)

5. 中華人民共和国政府は、中日両国国民の友好のために、日本国に対する戦争( h )の請求を放棄することを宣言する。

〔設問〕

① 史料Aに関する説明としてもっとも適切なものはどれか。

ア. この決定は、第二次近衛内閣の時になされたものである。

イ. この決定をしてからしばらくして、日本政府は「国民政府を相手とせず」という声明をだしたので、日中戦争は長期戦になっていった。

ウ. この決定は、日本軍による武漢・広東占領の後になされたが、日本軍はこれ以上の占領地拡大は行わず、占領地を確保する方針に転換したので、日中戦争は持久戦になっていった。

エ. この決定がなされた頃には、中国国民政府は、武器貸与法を制定したアメリカから、飛行機・戦車の供与を含む大規模な軍事援助を受けるようになっていたので、抗戦を継続した。

オ. この決定に基づき、日本はひそかに国民政府の要人、汪兆銘(精衛)を重慶から脱出させ、親日の新国民政府を南京に樹立させた。

- ② 史料Bに関する説明としてもっとも適切なものはどれか。
- ア. この三国同盟の締結は、日米対立の要因のひとつとなった。
  - イ. これは、第三次近衛内閣の下で締結された。
  - ウ. 海軍はこの三国同盟の締結に最後まで反対した。
  - エ. この三国同盟の締結により、日本はドイツから最新の兵器を大量にえることができた。
  - オ. この三国同盟の締結と同時に、日本はソ連に侵攻するための関東軍特種演習（関特演）という動員令を発令した。
- ③ 史料Cに関する説明としてもっとも適切なものはどれか。
- ア. この条約は1945年4月まで効力を有す、と規定されていた。
  - イ. この条約が締結されたのは、ドイツが対ソ戦を開始した直後である。
  - ウ. この条約の締結直後、日本は関東軍の兵力のほとんどすべてを南方作戦に振りむけた。
  - エ. この条約を締結したのは、松岡洋右外務大臣である。
  - オ. この条約の締結は、東条内閣の時になされたものである。
- ④ 史料Dに関する説明としてもっとも適切なものはどれか。
- ア. この文書には、ソ連は調印しなかった。
  - イ. 日本と違って、ドイツの降伏は無条件降伏ではなかった。
  - ウ. この文書が調印されたのは、鈴木貫太郎内閣の時である。
  - エ. この文書は、連合国軍最高司令官総司令部が置かれた東京の第一生命ビルで調印された。
  - オ. この文書では、天皇と日本政府の国家統治の権限は連合国軍最高司令官に從属すると規定されていた。
- ⑤ 史料Eの空欄Xに入れるのもっとも適切なものはどれか。
- ア. ストライキ
  - イ. 反基地闘争

- ウ. 内乱及び騒じょう
- エ. サボタージュ
- オ. 第三国による侵略

⑥ 史料Fに関する説明として誤っているものはどれか。

- ア. この条約は、岸内閣の時に締結された。
- イ. この条約の衆議院での強行採決の後、来日したハガチー大統領秘書が羽田でデモ隊に包囲されるという事件が起き、アイゼンハワー大統領の訪日が中止された。
- ウ. この条約の衆議院での強行採決の後、全学連主流派が国会構内に突入し、機動隊の実力行使で東大生、樺美智子が死亡した。
- エ. この条約の衆議院での強行採決の後、参議院でも強行採決され、ついにこの条約が批准された。
- オ. この条約では、日本の軍事力増強が義務づけられた。

⑦ 史料Gの決議がなされた時の内閣はどれか。

- ア. 池田勇人内閣
- イ. 佐藤栄作内閣
- ウ. 田中角栄内閣
- エ. 三木武夫内閣
- オ. 福田赳夫内閣